

コン タ ク ト 先	会員機関名	国立大学法人東京農工大学 先端産学連携研究推進センター														
	所在地	〒184-8588 東京都小金井市中町2-24-16														
	電話	042-388-7550／7273	FAX	042-388-7553												
	E-mail	urac@ml.tuat.ac.jp	Webサイト(HP)	http://www.rd.tuat.ac.jp/												
業務範囲		・大学の研究戦略策定への分析と提案 ・外部研究資金獲得の支援 ・知的財産の管理と活用 ・産学連携活動の拡大 ・国際的な研究開発連携の展開 ・大学ブランディングの推進 ・独自戦略に基づいた研究力強化														
活動の特徴・ アピール点・ 技術移転事例 等		東京農工大学は、産業の基幹である農学と工学を中心とし、その融合分野も含めた教育研究分野を備えた研究基軸大学であり、研究力や成果発信力において国内トップクラスの評価を維持してきました。研究で得た成果を人類共通の財産として広く社会に還元し、社会の持続的な発展および人類の知的・文化的・物質的生活の向上に貢献することにより、大学と社会がともに利益を得る体制を構築し、知的創造サイクルを形成することを目指しています。 先端産学連携研究推進センターでは本学の研究理念を実現するため、重点研究プロジェクトを推進するとともに、若手教員の研究開発プロジェクトを支援しています。全学的な視点から研究開発を戦略的に進めることで、共同研究等の促進を図り、知的財産の保護及び活用を推進し、本学の学術研究支援を行っています。														
扱う知財の 特徴・分野・件数 等		農学と工学並びにその融合領域に関する研究によって得られた研究成果から、基本発明を中心に適確な特許出願を推進しています。権利化された知的財産を活用することにより共同研究を加速し、企業と共同で外部資金を獲得する等、戦略的な産官学連携活動を展開しています。 平成30年度の企業との共同研究は、403件、総額6億1611万円でした。平成30年度の国内特許出願件数は95件で、内訳は本学単独出願が30件、企業等との共同出願が65件でした。分野別の割合は右のグラフの通りです。 直近3年間(2016～2018年度)の特許出願件数の平均は、国内97件、海外31件※です。 国内出願分野別件数 <table><thead><tr><th>分野</th><th>割合</th></tr></thead><tbody><tr><td>ライフサイエンス</td><td>30%</td></tr><tr><td>情報通信</td><td>13%</td></tr><tr><td>環境</td><td>11%</td></tr><tr><td>ナノテク・材料</td><td>29%</td></tr><tr><td>その他</td><td>17%</td></tr></tbody></table>			分野	割合	ライフサイエンス	30%	情報通信	13%	環境	11%	ナノテク・材料	29%	その他	17%
分野	割合															
ライフサイエンス	30%															
情報通信	13%															
環境	11%															
ナノテク・材料	29%															
その他	17%															

※海外件数において、PCT出願は1件と数える。

また、PCT出願から1年半後に国内移行したもの等、各国へ出願したものは国の数で数える。